

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット

情報公開の方法 以下のURLで公開する

URL <http://www.med.osaka-cu.ac.jp/obandg/>

承認番号	2019-016
研究課題名	Fynの発現と局所進行子宮頸癌に対する主治療前化学療法治療効果予測に関する検討
研究の意義・目的	細胞は正常に増殖、分化、生存するために細胞同士で連絡を取り合っています。その連絡に関与する蛋白質の一つであるFynは、正常な細胞の成長や増殖に関わるだけでなく様々な癌細胞において過剰に産生されており、癌細胞の増殖や抗癌剤耐性に関与していると報告されています。局所進行子宮頸癌に対する主治療前化学療法（NAC）の効果とFynがどれだけ産生されているかの関連について、その臨床背景を加えて検討することで、NACの治療効果を予測することができれば、NAC対象症例を効果的に選択でき、局所進行子宮頸癌の治療法選択に役立てることが出来ます。
研究を行う期間	承認後 ～ 2023年3月31日
研究対象者の範囲	1995年から2012年の間に大阪市立大学医学部附属病院の婦人科で主治療前化学療法を行った子宮頸癌Ⅲ期の方が対象です。
お願いする内容	<input type="checkbox"/> 大阪市立大学医学部附属病院のみで研究いたします。 <input checked="" type="checkbox"/> 組織、診療記録に記載されているデータを使用させていただきます。
	組織、診療記録に記載されているデータ（年齢、組織型、進行期、血液検査結果、手術日、再発の有無、治療による有害事象の程度、治療効果など）
頂いた試料・情報の提供方法	該当せず
頂いた試料・情報の管理について責任者	角 俊幸
この研究を行っている施設（共同研究機関）	研究責任者：大阪市立大学大学院医学研究科・教授・角 俊幸
代表施設のURL	http://www.med.osaka-cu.ac.jp/obandg/
研究の成果を公表する方法	学会や論文にて報告します。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	メール：takeshi@med.osaka-cu.ac.jp 担当者：大阪市立大学大学院医学研究科・講師・福田武史